

# FM/AM コンパクトディスクプレーヤー

## 取り付けと接続

取り付けは、車種や年式によって異なります。  
取り付け位置や方法を決めかねるときや、ご自分で取り付けが難しいときは、お買い上げ店にご相談ください。




CDX-414 / 4090

Sony Corporation © 1995 Printed in Korea

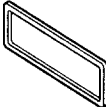
取り付け／接続部品(付属)

Ⓐ



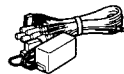
×6(予備2ヶ含む)

Ⓑ



日産専用プレート  
×1

Ⓒ



電源コード  
×1

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35  
お問い合わせはお客様ご相談センターへ  
●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)251-5111

# 接続 必ず接続先の機器に付属の取扱説明書

## ショート事故を防ぐために

作業中のショート事故防止のため、電源コード(右図の赤色コードと黄色コード)の接続は、取り付け作業の最後に行うか、バッテリーのマイナス端子をはずしてから行うようにしてください。

ただし、ドライブコンピューターやナビゲーションコンピューターが取り付けられている車では、バッテリーのマイナス端子をはずすとメモリー内容がすべて消えてしまうことがあります。

## アンテナブースターの接続

ウィンドーアンテナがついている車種によっては、アンテナブースターに電源を供給する必要があります。この場合は青/白色の電源コードをアンテナブースターにつなぐか、アクセサリ電源から電源を取るようにしてください。くわしくは、お買い上げ店にご相談ください。

## パワーアンテナをお使いになる場合

本機裏面から出ている青/白色の電源コードをパワーアンテナ(リレーボックス付き)に接続してお使いになると、本機の電源を入れたときにパワーアンテナが自動的に出ます。

## 初期設定が必要なスイッチ

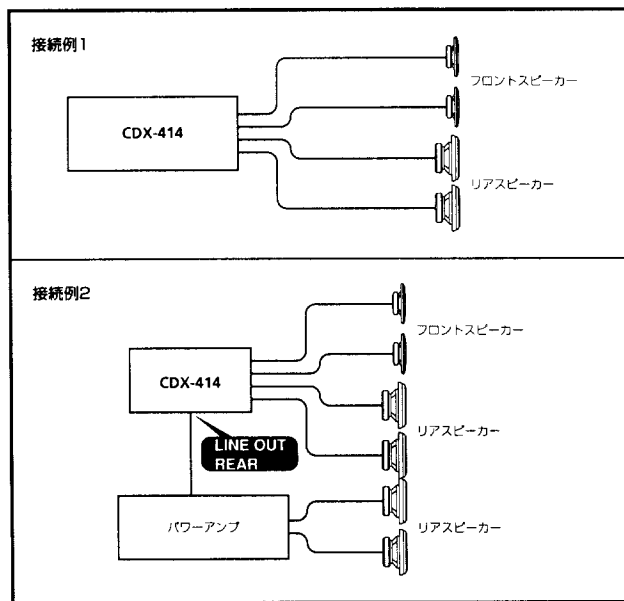
アクセサリポジションのない車でお使いになる場合—POWER SELECTスイッチ必ず本機底面にあるPOWER SELECTスイッチを①の位置に合わせてください。本機のOFFボタンを押したときに、ボタンが点灯しないようにすることができます。また、赤色の電源コードは黄色コードと同じところ(バッテリー電源)へ接続してください。

先の短いドライバーなどを使って切り換えてください。  
強く押さないようにご注意ください。

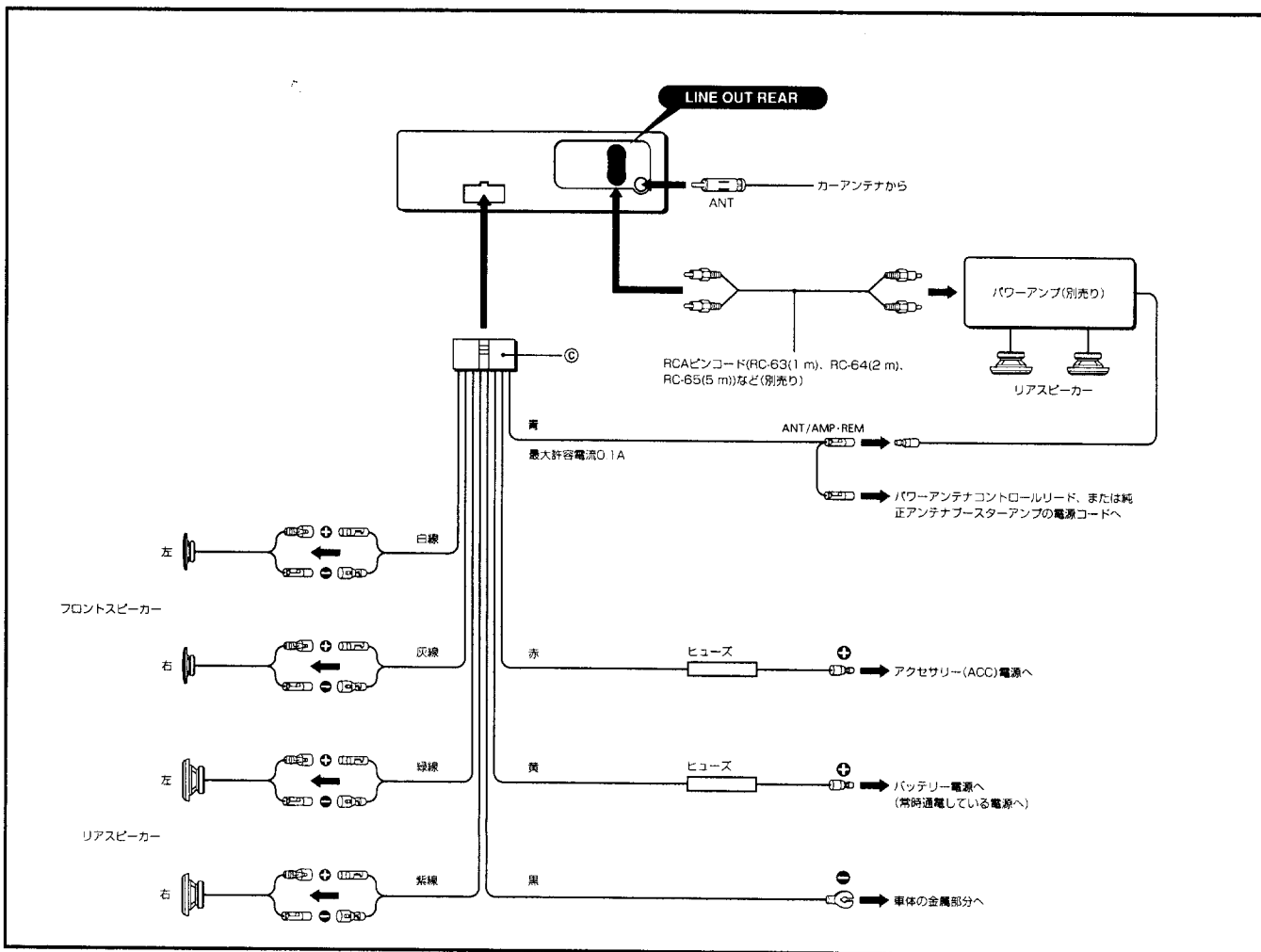


スイッチを切り換えたときは、電源の接続をしたあとに必ずリセットボタンを押してください。

## システム接続例



あわせてご覧ください。



## 電源コードの色分け

**赤色コード** アクセサリ(ACC)電源入力コード  
車のキーをLOCKかOFFにすると電源供給が切れて、ACCにすると電源が入るところ(ラジオ回路など)につながります。

**黄色コード** 動作電源入力コード  
車のキーに関係なく、常時通電しているところでヒューズの容量値以上の電源が取れるところにつながります。本機のOFFボタンを押すか、イグニッションキーをOFFにすると、メモリー保持用の電流だけが流れます。

**黒色コード** アース用コード  
車体の金属部分に確実にアースしてください。

**青/白色コード**

- パワーアンプのコントロール用
- パワーアンテナのコントロール用  
本機のスイッチを入れたときに、このコードから12ボルトのコントロール用電源を供給します。くわしくはお手持ちのパワーアンテナの説明書をご覧ください。
- 純正アンテナプスターアンプの電源供給用

### ご注意

リレーボックスの付いていないパワーアンテナは使用できません。

## ヒューズ

電源コードの中間にあるヒューズが切れたときは、配線などをチェックして必ず原因を確かめ、適切な処置をしてください。その後、ヒューズケースに記してある規定容量(アンペア数)のヒューズと交換してください。規定容量以上のヒューズや針金で代用することは大変危険です。

## スピーカー

- スピーカーを接続する前に、必ず本機の電源をOFFにしてください。
- インピーダンス4〜8Ωのスピーカーをお使いください。
- 十分な許容入力を持つスピーカーをお使いください。許容入力の小さいスピーカーを使って音量を上げると、スピーカーを破損することがあります。
- スピーカーの⊕、⊖端子を車のシャッシなどに接続しないでください。故障の原因になることがあります。
- 本機のスピーカーコードどうしをつながないでください。特に⊕端子どうし、⊖端子どうしをつなぐと、故障の原因になります。
- 既設の純正スピーカーコードを使う場合、左右のスピーカーコードの⊕側が共通になっているものは使用できません。そのまま使うと故障の原因になります。
- 本機のスピーカー出力にアクティブスピーカー(アンプ内蔵スピーカー)を接続すると、スピーカーを破損するおそれがあります。アクティブスピーカーの使用を避け、通常のスピーカーをお使いください。

# 取り付け

## 12ボルト車専用

本機は12ボルトのマイナスアース車専用です。  
大型トラックや寒冷地仕様車のディーゼル車など、24ボルト車では使えません。

## 取り付け場所

水平から20度以内で取り付けてください。  
こんな取り付け場所はお避けください。

- 運転の妨げになる所
- 同乗者の安全を損なう所
- グローブボックスのふたの開閉や、灰皿の出し入れの妨げになる所
- ほこりの多い所
- 磁気を帯びた所
- 直射日光やヒーターの熱風などが当たる所
- 雨が吹き込んだり、水がかかる所、湿気の多い所

## 取り付けと接続が終わったら

- ブレーキランプやライト、ホーン、ウインカー、ワイパーなど、すべての電装品が正しく動くことを確かめください。
- 必ず、本体の左上にあるリセットボタンをボールペンの先などで押してください。ただし針のようなもので強く押すと故障の原因となります。

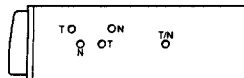
## センターコンソールやインダッシュに取り付ける場合

トヨタ車、日産車、三菱車のほとんどは純正カーオーディオをはずして、そのあとに本機を取り付けられます。取り付け可能車はお買い上げ店にお問い合わせください。

お車上記以外の場合は、別売りの取り付けキットが必要です。お買い上げ店にご相談ください。

### ご注意

純正ブラケットを本機に取り付けるとき、本機側面に刻印されているT(トヨタ車/三菱車用)、N(日産車用)マークにブラケットの取り付けネジ穴を合わせて、付属のネジ④で取り付けてください。



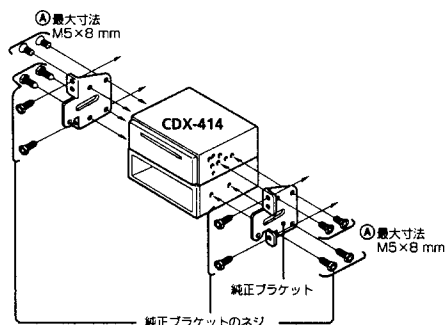
### 1 純正カーオーディオを取りはずす。

センターコンソールやインダッシュから純正オーディオを取りはずし、カーオーディオを取り付けていた純正ブラケットを利用して、本機を取り付けます。

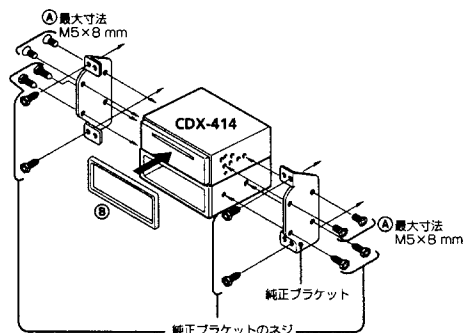
### 2 本機を取り付ける。

接続例を参照して、センターコンソールやインダッシュに取り付けてください。

トヨタ車/三菱車の場合  
(イラストはトヨタ車の場合)

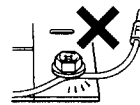


日産車の場合



## ビス・ナット類

- 必ず付属のビス類をお使いください。
- ビスやナットを締めるとき、他の配線を噛みこまないようにご注意ください。
- 車体のボルトやナットを使って共締めやアースをするとき、ハンドルやブレーキ系統のものは絶対に使わないでください。
- はずしたビス類は、小箱や袋に入れて紛失しないようにしてください。
- はずすビスの種類が多いときは、混同しないようにしてください。



## 穴あけ時

ダッシュボードに穴をあけるときは、裏側に何も無いことを確かめてから作業してください。

